

小平市みどりの基本計画の進捗状況報告(平成30年度末実績)の概要について

1 計画期間

平成22年4月から令和3年3月までの11年間

※計画期間を1年間延伸しています。

2 重点施策の進捗状況(平成30年度末時点)

(1) 進捗状況報告の趣旨

基本計画では、計画期間である11年間に、優先的かつ重点的に取り組み、もって全体施策をけん引していくために25の重点施策を設定している。そこで、みどりのまちづくりの目標実現にむけた施策の推進力を高めていくため、重点施策の進捗状況を毎年把握することとしている。

(2) 平成30年度の進捗状況の概要

①重点施策全体の点検結果

点検結果	便宜上の表記	平成30年度末評価
順調に成果が上がっている	S	9施策
一定の成果が上がっている	A	8施策
一部の成果が上がっている	B	3施策
見込んだ成果が上がっていない	C	5施策

②評価が変動した施策

【1-4 用水路の再整備】

新堀用水の一部において、のり面(胎内堀)保全工事を実施した。生物調査を行い、用水路に生息する小動物等の生態系に配慮し止水を伴わない工事を実施することで、環境資源の保護及び生物多様性に関する取組が進んだことにより評価がAからSに上がった。

③評価の変動はないが、成果があった施策の例

【1-1 新みどりの骨格づくり】

あかしあ通りの植栽を試験的に陽光桜14本に植え替えし、街路樹の充実を図った。

【1-3 ふるさと公園づくり】

東部公園のグラウンド整備及びバリアフリー化整備を実施した。

【1-5 公共施設の重点緑化】(共通【3-4 みどりの学校づくり】)

花小金井小学校増築工事に伴い増築棟周辺にツツジ及びサツキ各270株(277㎡)を植栽した。

【3-3 花と緑の公共施設づくり】

平成30年度に建築した小平市リサイクルセンター及び小平市立花小金井小学校の増築に伴い敷地内(屋上及び壁面緑化を含む)合計573.87㎡を緑化した。

④順調に成果が上がっている施策の例

【4-2 雑木林のクオリティアップ】

「どんぐりの里親制度」に参加した近隣小学校、ガールスカウト及びボーイスカウトに、これまで市より1,796本の苗木を提供し育成を行った。子どもたちに大きく育てられ返還された130本を植樹し、樹林の健全化や自然環境に対する意識啓発を進めた。

⑤見込んだ成果が上がっていない施策の例

【2-2 市民緑地制度の運用】

平成29年度に創設された市民緑地については、5年以上の契約が必要であり制限が加わることや、樹林部分を指定する場合は公開とし全体的な現状保全が難しくなることから慎重に検討している。

(3) 進捗状況報告のまとめ

平成30年度中の重点施策進捗状況を点検したところ、AからSへ1施策の評価が上がった。その他の評価に変動はないが、重点施策は概ね適正に施策展開が行われていることがいえる。

また、(2)で示した平成30年度の主な重点施策はみどりの「量の確保」及び「質の確保」の視点で下記のように分けられる。

①「量の確保」となった主な実績

【1-5 公共施設の重点緑化】 ツツジ及びサツキ各270株を植栽

(共通【3-4 みどりの学校づくり】)

【3-3 花と緑の公共施設づくり】リサイクルセンター等の緑化 573.87㎡

②「質の確保」となった主な実績

【1-1 新みどりの骨格づくり】街路樹を試験的に陽光桜に14本植え替え

【1-3 ふるさと公園づくり】東部公園のグラウンド整備及びバリアフリー化整備

【1-4 用水路の再整備】生態系に配慮した新堀用水のり面(胎内堀)保全工事実施

【4-2 雑木林のクオリティアップ】どんぐりの里親制度 1,796本提供、130本捕植

みどりの基本計画では量と質の確保を目指しており、平成30年度は①及び②で示すとおり、量と質ともに各重点施策の中で一定の改善が見られた。

計画全体をけん引する役割がある重点施策について、引き続き進捗状況を把握し、基本計画の施策方針及び小平市みどりの基本計画2010中間報告書の対応方針に沿って、施策の取組状況の改善をしていくよう努めていくものとする。